

# 手入れが不足しているヒノキ林の保全を図るため 間伐整備を行った事例

事業名 環境貢献林整備事業

市町名 庄原市

## 取組のきっかけ・経緯

・他市在住の森林所有者から総領町に所有しているヒノキ林があり、かなり昔に自身で整備を行ったが現在は林内に光があまり入らず生育が悪いと相談を受けた。そのため、当該箇所の森林調査、現状の把握及び所有者及び隣接山林所有者との協議を行い、一体事業を実施した。

## 今後の展開

・次回施業が収入間伐になることを想定して整備を行った。  
・今回の整備で隣接山林所有者とも収入間伐を見据えた協議を行えたので周囲人工林を巻き込んだ一体的な計画を立てて進めていく。

## 取組の内容

- ・事業主体: 庄原市
- ・実施場所: 庄原市総領町木屋
- ・業務委託先: 甲奴郡森林組合
- ・業務量: 4.50ha
- ・業務金額: 2,196,000円
- ・業務期間: 令和6年1月5日  
～令和6年3月20日

【施業前】



## 取組後の感想

- ・施業後は光が差し込むことにより林内が明るくなり、残存木のさらなる生育が期待できる状態になった。
- ・真下にトンネルが通っている山林の為、伐採木が下に転がらないよう適切に処理をするのにかなり労力を費やした。

【施業後】



# 放置された竹林にて伐採・集積等の整備を行った事例

事業名 里山林整備事業(環境改善型)

市町名 庄原市

## 取組のきっかけ・経緯

・住宅の裏に放置された竹林の整備について、整備を行いたいが自身が高齢の為施業できないと山林所有者から相談を受けた。当該事業を説明、提案し施業に至った。

## 今後の展開

・集積に配慮して進入するスペースを確保しつつ棚積みしたため、当面自身にて繁茂しないよう維持管理をしていく。  
・近隣にも竹林繁茂している箇所が見受けられる為同事業での一体施業を目指す。

## 取組の内容

- ・事業主体: 庄原市
- ・実施場所: 庄原市総領町亀谷
- ・業務委託先: 甲奴郡森林組合
- ・業務量: 0.28ha
- ・業務金額: 554,400円
- ・業務期間: 令和6年2月1日  
～令和6年3月1日

## 取組後の感想

- ・日光が差し込みやすくなり、景観向上とともに周辺田畑にとって陰切りのような効果も得れたと反響があった。
- ・整備の必要性を再確認してもらうことができ、地域の施業へのモチベーションアップにつながった。

【施業前】



【施業後】



# 団地周辺の里山で遊歩道や森林体験を整備した事例

## 事業名 特認事業(地域資源保全活用事業)

### 市町名 庄原市

#### 取組のきっかけ・経緯

・対象の里山がある地区は近年住居者が増加している団地内にある。森林所有者からは里山の整備を行って、団地の住民や学区内の小学校に利用してもらいたいと要望があった。自然散策のための遊歩道と休憩施設の整備に向けて事業を実施した。

#### 今後の展開

・山林の活用をしていく上で重要な歩道(幹線・支線)が整備できた。今後は道の維持管理の仕組みづくりを行う。  
・歩道ができたことで里山全体に誰でも入ることができるようになった。これから全体からエリア分けをしてフィールド活用のために整備を行う。  
・より安全にフィールドを活用してもらえるようにフィールド内に手すりや休憩所などの構造物を設置する。

#### 取組の内容

- ・事業主体: 美湯ハイツ里山プロジェクト  
実行委員会
- ・実施場所: 庄原市宮内町美湯
- ・業務(実施)量: 0.6ha(森林整備)  
205m(遊歩道整備)  
75人/3日(体験・保全活動)  
ベンチ4台(利用促進施設整備)
- ・業務金額(事業費総額): 5,600,000円
- ・業務(実施)期間: 令和5年8月10日  
～令和6年3月27日

#### 取組後の感想

##### 【良かった点】

・今まで活用できていた面積が0.1ha程度だったが今回の取り組みで入れる山林の面積が大きく広がった。  
・歩道ができたことにより地域住民(特に子供たち)が積極的に里山へ足を運んでくれることとなった。

##### 【悪かった点】

・放置期間が長く笹や灌木が育っていたため、刈り払い後も株などの残存物が残ってしまった。  
・マダニや蜂などの危険生物が生息していることがわかった。



【施業前】

##### 【体験学習の様子】



【施業後】